

ついでにミニネットワーク

ミニネツ
No.17

定着させたい内容は
「毎日問題」で!

教科書が厚くなり、毎日の学習指導に追われていることでしょうか。

しかし、いくら一所懸命に教えても、半年後の学力テストでは散々な結果：ということはないでしょうか？

これは定着させたい内容を忘れているのです。それはそうです。半年後にいきなり出題しても、子どもたちの仕事は「忘れること」ですから。

そこで、「毎日問題」なるものを出题します。毎日、黒板などに「今日の問題」と題して定着させたい内容を扱った問題を書いておきます。朝の会や帰りの会、授業開始のほんのちよつとの時間に全員で解くのです。

たとえば、「この6年1組には30名の子どもがいます。男子は14名です。これはクラス全体の何%でしょうか？」や、「飛鳥時代の代表的な人物を

3人挙げ、その人がやったことを答えましょう」や、「発芽の3条件はなあに？」などの問題です。「全員起立。わかった人は着席。忘れている人は座っている人に答えを聞いて座りましょう」と、クイズ形式で行います。

子どもたちはクイズが大好きです。大いに盛り上がり、しかも学力を定着させることができます。

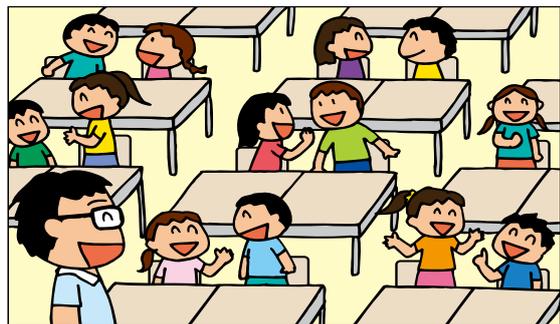


イラスト | 吉田朋子